

1. 評価結果概要表

作成日 平成 20年10月 3日

【評価実施概要】

事業所番号	2771200330		
法人名	社会福祉法人 永楽福祉会		
事業所名	グループホーム 永楽		
所在地	大阪府泉南郡熊取町野田3丁目2069番地の2 (電話) 072-451-2802		
評価機関名	特定非営利活動法人カリア		
所在地	大阪市天王寺区堀越町1-1四天王寺堀越ビル		
訪問調査日	2008.10.2	評価確定日	

【情報提供票より】(年 月 日事業所記入)

(1) 組織概要

開設年月日	平成15年1月1日		
ユニット数	1 ユニット	利用定員数計	9 人
職員数	10 人	常勤 6人, 非常勤 4人, 常勤換算	8人

(2) 建物概要

建物構造	鉄骨	造り
	3階建ての	1階部分

(3) 利用料金等(介護保険自己負担分を除く)

家賃(平均月額)	20,000 円	その他の経費(月額)	円	
敷金	無			
保証金の有無 (入居一時金含む)	有(無)	有りの場合 償却の有無	無	
食材料費	朝食	円	昼食	円
	夕食	円	おやつ	円
	または1日当たり		1,320 円	

(4) 利用者の概要(8月25日現在)

利用者人数	9名	男性	2名	女性	7名	
要介護1	0	要介護2	4			
要介護3	4	要介護4	1			
要介護5	0	要支援2	0			
年齢	平均	88.5歳	最低	83歳	最高	94歳

(5) 協力医療機関

協力医療機関名	特定医療法人三和会 永山病院 医療法人おち穂会 下井戸歯科医療
---------	---------------------------------

【外部評価で確認されたこの事業所の特徴】

住宅街の一角にあり、高台にある施設は、見晴らしが良く、和泉山脈や熊取町を一望する事ができ素晴らしい環境の下にあります。ホーム内は、入居者が気持ちよく過ごせるよう、美しく掃除が行き届き、清潔感が溢れています。また、華道・踊り・マンドリン演奏での歌など、地域のボランティアの方々との交流や併設施設への行事参加をしたりと大勢の方々との触れ合いを大切にされています。また、職員の方々も入居者の立場になられ、笑顔で優しく接しておられ、日常生活の中で、入居者本位の自立支援に向けたケアが確保されていました。

【重点項目への取組状況】

重点項目	前回評価での主な改善課題とその後の取組、改善状況(関連項目:外部4)
	前回評価で明らかになった課題は、職員間で話し合い、入居者が快適に過ごせるよう改善されています。
重点項目	今回の自己評価に対する取り組み状況(関連項目:外部4)
	外部評価での改善課題を話し合い職員全体で取り組まれています。また、評価を活かし利用者の生活に役立つ様取り組まれています。
重点項目	運営推進会議の主な討議内容及びそれを活かした取り組み(関連項目:外部4,5,6)
	運営推進会議を2ヶ月に1回開催。福祉関係者や住民代表の出席もあり、意見交換が十分なされています。また、家族や地域の方の意見や要望を柔軟に取り入れ、サービスの向上に努められています。
重点項目	家族の意見、苦情、不安への対応方法・運営への反映(関連項目:外部7,8)
	苦情受付箱の設置や、家族会や面会時に要望を積極的に聞く姿勢があります。また、意見や要望に対して運営に反映できるよう心がけています。
重点項目	日常生活における地域との連携(関連項目:外部3)
	ボランティアの参加を得、地域との交流が盛んにあります。また、地域行事のお誘いや、ホームでの行事の案内など関係が円滑に行われています。

2. 評価結果（詳細）

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
1. 理念に基づく運営					
1. 理念と共有					
1	1	地域密着型サービスとしての理念 地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている	「安らぎと生き甲斐のある暮らし」とパンフレットに記載し、利用者一人一人に合った、心こもった優しいサービスに心がけています。		
2	2	理念の共有と日々の取り組み 管理者と職員は、理念を共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる	ミーティングで理念や方針に沿った話し合いが持たれています。また、名札の裏側に印刷し、常時分かるようにされています。		
2. 地域との支えあい					
3	5	地域とのつきあい 事業所は孤立することなく地域の一員として、自治会、老人会、行事等、地域活動に参加し、地元の人々と交流することに努めている	地域の行事の参加やホームの行事のお誘いなど地域交流が盛んになされています。又、地域に向いて公園の草引きや空き缶拾い等積極的に地域に関わりをもたれています。		
3. 理念を実践するための制度の理解と活用					
4	7	評価の意義の理解と活用 運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる	自己評価や外部評価の意義を十分理解されています。評価については、日々の業務や会議で話し合い改善に向けて積極的に改善されています。		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
5	8	<p>運営推進会議を活かした取り組み</p> <p>運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている</p>	<p>2ヶ月に1回開催されています。行政、地域住民、利用者の家族の方の出席があり、情報交換や意見交換が活発に交わされ、サービスの質の確保に努められています。</p>		
6	9	<p>市町村との連携</p> <p>事業所は、市町村担当者と運営推進会議以外にも行き来する機会をつくり、市町村とともにサービスの質の向上に取り組んでいる</p>	<p>地域ケア会議やケアマネージャー連絡会に参加し、意見交換や疑問点の質問等積極的に町の担当者との話し合いがなされています。</p>		
4. 理念を実践するための体制					
7	14	<p>家族等への報告</p> <p>事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び個々にあわせた報告をしている</p>	<p>年4回[永楽新聞]を発行。面会時に報告が行われています。面会の少ない家族には電話連絡なされています。金銭に関しては年4回出納帳の開示を行い、明確に報告されています。</p>		<p>ホーム独自の新聞を作り、ご家族との連携を密にしていける取り組みを既に検討されています。</p>
8	15	<p>運営に関する家族等意見の反映</p> <p>家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている</p>	<p>玄関前に苦情受付箱が設置されています。また、年1回の家族会を開き、積極的に意見や要望を運営に反映されています。</p>		
9	18	<p>職員の異動等による影響への配慮</p> <p>運営者は、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている</p>	<p>異動は少なく、交代した場合は、新職員の紹介を実施し、コミュニケーションをとり安心してもらえるよう利用者への配慮がなされています。</p>		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
5. 人材の育成と支援					
10	19	職員を育てる取り組み 運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	相互研修、法人内での内部研修が盛んに行われています。又、伝達研修やミーティングなどで職員に周知できる体制が出来ています。		
11	20	同業者との交流を通じた向上 運営者は、管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	同業者との相互研修を行い、他のホームのケアに触れ自らのケアを省み、質の向上に対する取り組みが出来ています。		
1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応					
12	26	馴染みながらのサービス利用 本人が安心し、納得した上でサービスを利用するために、サービスをいきなり開始するのではなく、職員や他の利用者、場の雰囲気徐々に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している	作品作りやおやつ作りなどに参加してもらい、徐々に馴染めるような支援をされています。		
2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援					
13	27	本人と共に過ごし支えあう関係 職員は、本人を介護される一方の立場におかず、一緒に過ごしながらか喜怒哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている	おやつ作りなど、様々な場面で職員が入居者の方の経験から教えて貰ったり共に生活しているという雰囲気で協力しながら行っておられ信頼関係が築けるよう取り組まれています。		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント					
1. 一人ひとりの把握					
14	33	<p>思いや意向の把握</p> <p>一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している</p>	<p>個々の趣味や経験を活かして好きな事をしながら、日常の生活の中での会話、表情などで読み取るようにされています。困難が生じた場合は、本人とよく話し合い訴えに沿った対応が来ています。</p>		
2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し					
15	36	<p>チームでつくる利用者本位の介護計画</p> <p>本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映した介護計画を作成している</p>	<p>本人やご家族の希望を聞き、適時必要な関係者と話し合いがなされており、具体的な介護計画を作成されています。</p>		
16	37	<p>現状に即した介護計画の見直し</p> <p>介護計画の期間に応じて見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している</p>	<p>3ヶ月毎に見直しが行われています。また、計画の変更がある時は、本人・ご家族・職員と話し合い計画の変更を迅速に行えています。</p>		
3. 多機能性を活かした柔軟な支援					
17	39	<p>事業所の多機能性を活かした支援</p> <p>本人や家族の状況、その時々々の要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている</p>	<p>併設する特養などを利用して、多機能を活かした対応がなされています。</p>		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働					
18	43	<p>かかりつけ医の受診支援</p> <p>本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している</p>	併設の訪問看護ステーションと提携し、日頃の健康管理がなされています。また、元々のかかりつけ医への受診も可能です。		
19	47	<p>重度化や終末期に向けた方針の共有</p> <p>重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している</p>	看取りに関する指針を作成し、本人・ご家族・かかりつけ医との話し合いを持たれ、ホームで対応する方針を共有されています。		
. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援					
1. その人らしい暮らしの支援					
(1) 一人ひとりの尊重					
20	50	<p>プライバシーの確保の徹底</p> <p>一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報の取り扱いをしていない</p>	笑顔の対応を心がけておられ、言葉かけには注意をはらっておられます。また、入居者の方の名前の呼び方にも配慮されています。		
21	52	<p>日々のその人らしい暮らし</p> <p>職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切にし、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している</p>	一人ひとりの意思を尊重され、最大限希望に沿った支援をされています。		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
(2) その人らしい暮らしを続けるための基本的な生活の支援					
22	54	食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員が一緒に準備や食事、片付けをしている	ホームで副食の一品作りをされています。また、片付けや食事など入居者と職員は共に実施されています。		
23	57	入浴を楽しむことができる支援 曜日や時間帯を職員の都合で決めてしまわずに、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しめるように支援している	夜間入浴は実施されておりましたが、本人の希望に沿った形で入浴されています。		夜間入浴は人員配置上難しいと思いますが、足浴など、入居者が気持ちよく過ごせるような工夫を期待します。
(3) その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援					
24	59	役割、楽しみごと、気晴らしの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている	一人ひとりの生活歴や力を、生活全般に活かしておられます。また、カラオケやクラブ活動を積極的に計画され楽しみごとの支援が盛んになされています。		
25	61	日常的な外出支援 事業所の中だけで過ごさずに、一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援している	日常的に散歩の機会を設けておられます。また、毎週面会時にご家族と外食に出かけられる方もおられます。		
(4) 安心と安全を支える支援					
26	66	鍵をかけないケアの実践 運営者及び全ての職員が、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに取り組んでいる	日中は居室の入口を開けており、玄関の鍵もかけず、職員の見守りを徹底され、鍵をかけないケアに取り組まれています。		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
27	71	<p>災害対策</p> <p>火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日ごろより地域の人々の協力を得られるよう働きかけている</p>	<p>年2回消防署の協力のもと、法人全体の防災訓練が実施。ホーム独自でも定期的に訓練を実施されています。また、日頃より近隣との災害時の対応体制が出来ています。</p>		
(5) その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援					
28	77	<p>栄養摂取や水分確保の支援</p> <p>食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている</p>	<p>食事量や水分量の記録を行い、水分量の少ない入居者の方へは本人の好みに飲み物を摂取してもらうよう配慮されています。</p>		
2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり					
(1) 居心地のよい環境づくり					
29	81	<p>居心地のよい共用空間づくり</p> <p>共用の空間（玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等）は、利用者にとって不快な音や光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている</p>	<p>共有空間に、食卓の他、ソファがあり入居者がくつろぐ事が出来る空間があります。また、それぞれの場所にお花や絵を飾り、季節感のある絵手紙・書道など入居者の方の作品が展示されています。</p>		
30	83	<p>居心地よく過ごせる居室の配慮</p> <p>居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている</p>	<p>ご本人の使い慣れたものや好みのものを居室に持ち込まれています。また、生け花など飾られ居心地よく過ごされています。</p>		

 は、重点項目。

WAMNETに公開する際には、本様式のほか、事業所から提出された自己評価票（様式1）を添付すること。